

夕日寺小学校里山遠足プロジェクト ～地域とつながる未来への冒険～

団体名●地域スポーツマネジメントゼミナール、スポーツ学科フィールド基礎演習
代表者名●西村貴之（人間科学部スポーツ学科・教授）

はじめに(背景・目的・目標)

この取組みは、金沢市立夕日寺小学校6年生が小学校の程近くにある、夕日寺健民自然園周辺の里山を歩くことで、豊かな自然を体感し、史跡から地元の歴史を学ぶというふるさと学習を目指している。

2020年度に1回目の取組みが実施され、2023年度は4回目の実施となった。2023年度の実施目的は①自然、歴史、仲間を通じて児童に地域を知るためのきっかけづくりを行う、②小学生と大学生が大きな関わりを持つ、③児童の記録や思い出を通して保護者にも地域を知ってもらう、の3点であった。

主要連携団体は金沢市立夕日寺小学校、夕日寺歴史研究会、夕日寺健民自然園となっている。

活動内容

(1)事前学習会

日程：2023年9月28日(木)

場所：夕日寺小学校

参加：夕日寺小学校6年生42名、教諭3名
本学学生34名、地域協力者2名

内容：大学生と小学生のゲームでのグループ交流
夕日寺の歴史・自然についてのミニ講話

(2)夕日寺里山遠足

日程：2023年10月4日(水)

場所：夕日寺小学校周辺、夕日寺健民自然園

参加：夕日寺小学校6年生42名、教諭4名
本学学生34名、地域協力者2名

内容：小学生4～5名に大学生3～4名を加えた8つのグループに分かれ、夕日寺の歴史や自然についてのミッションやクイズを解きながら、12kmのコースを散策した。各グループにiPadを配布し、道中に設置されたQRコードを読み取り、ミッションやクイズに取り組んだ他、事後学習のガイドブック作成のために動画や写真を撮影した。また、大学生が作成した「夕日寺検定」を実施し、コースを散策した中で学んだ内容について、学び直すことができる機会を設定した。



夕日寺里山遠足の様子



事後学習会の様子

(3)事後学習会

日程：2023年10月27日(金)

場所：夕日寺小学校

参加：夕日寺小学校6年生42名、教諭2名、保護者7～8名、本学学生21名、地域協力者2名

内容：小学生が作成した「夕日寺ガイドブック」(遠足で各自が見つけたこと・調べたことを綴ったもの)の発表、夕日寺の里山について興味を持ったこと、夕日寺の里山の未来、自分達にできる事についてのディスカッション、児童から保護者への活動報告など。

成果、結果の考察

今年度は、小学生と大学生の関わりを深めるべく、事前学習においてグループ活動を多く取り入れた。そのことで遠足当日の興味や理解の質を高めることにつながった。また、事後学習では、児童が作成した里山ガイドブックを保護者の前で発表し、近くにあるながら、普段知る機会の少ない里山について、保護者の関心を深める機会となった。

今後の課題、展望

地元集落の高齢化に伴う里山保全の担い手不足という課題の深刻化や、度重なる獣害の影響は、里山遠足の持続的・継続的な開催を支える仕組みづくりの必要性を訴えている。本取組みを夕日寺地域全体へと波及させていく上で、保護者の参加はその第一歩であり、既存の地域活動等との連携、連動をさらに推進していく必要があるだろう。